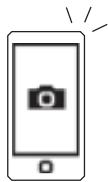


M A R L E Y

STIR IT UP WIRELESS 2

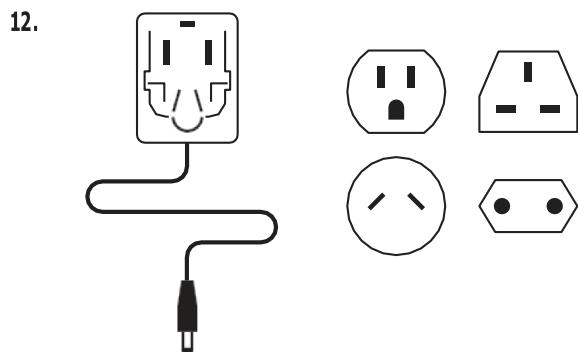
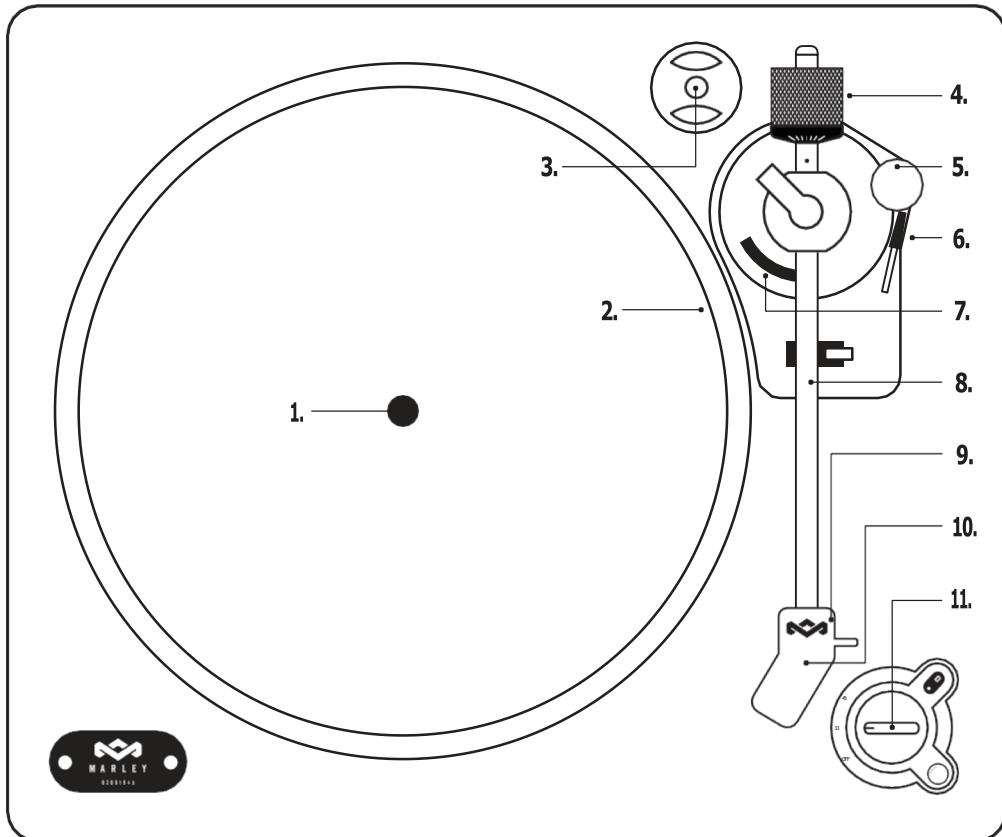
クイックスタートガイド

使用方法の
動画はこちら



注意： ご使用前にクイックスタートガイドを必ずお読みください。

製品ガイド



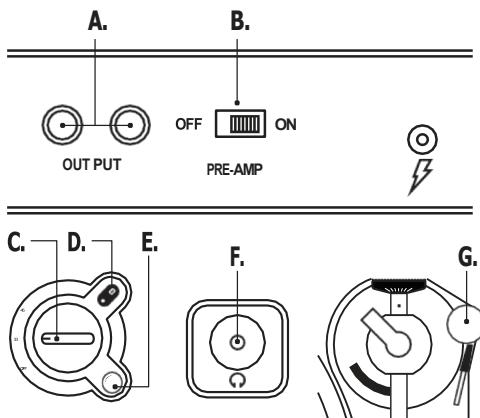
各部名称

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. スピンドル | 8. トーンアーム |
| 2. ターンテーブル(プラッター) | 9. 針(スタイラス) |
| 3. 45回転アダプター | 10. 針(スタイラス)カバー |
| 4. バランスウェイト | 11. 電源オフ/回転数ノブ(33/45) |
| 5. アンチスケーティングノブ | 12. 電源アダプター |
| 6. トーンアームリフト | |
| 7. トーンアームレスト | |

機能レイアウト

各部名称

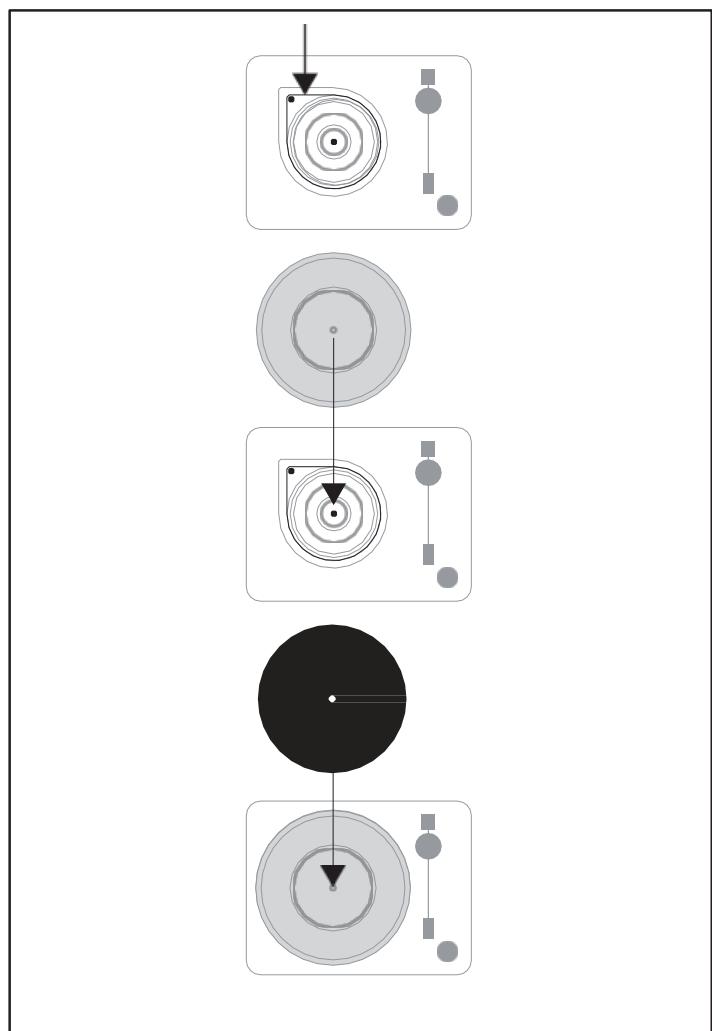
- A. RCA出力端子
- B. プリアンプスイッチボタン
- C. 電源オフ/回転数ノブ(33/45)
- D. Bluetooth®ボタン
- E. 音量調節ノブ
- F. ヘッドホンジャック
- G. アンチスケーティングノブ



セットアップ

ドライブベルトを取り付ける

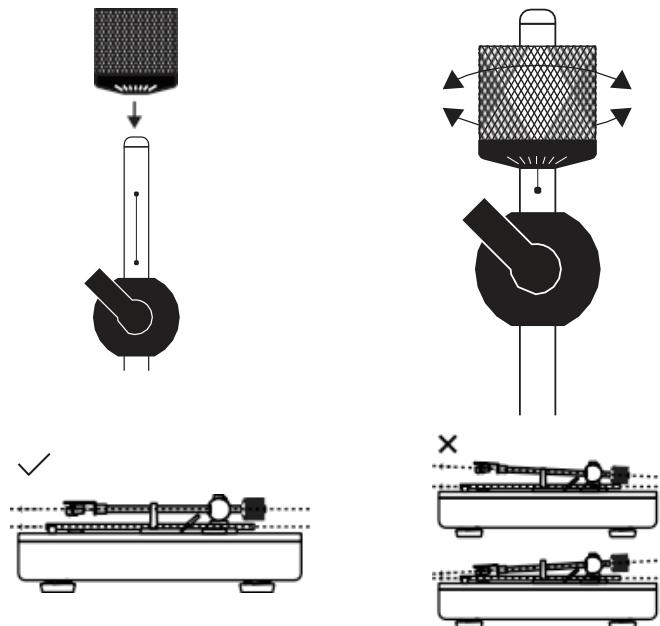
注: ドライブベルトはあらかじめ取り付けられていますが、ターンテーブルを開けた際にサブプラッターとモーターの間にベルトが見当たらない場合は、ベルトを再度付け直してください。



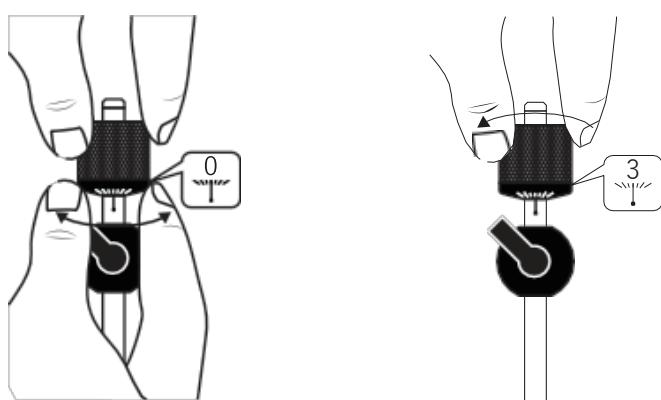
- ・まずベルトをモーター(金色のスピンドル)にかけ、その後ベルトを張った状態でサブプラッターの周囲に伸ばします。所定の位置にセットしたら、ベルトが平らでねじれていなことを確認してください。
- ・金属製プラッターを中心の穴に合わせて、黒いサブプレートの上に置きます。
- ・次にREGRIND™シリコン製スリップマットを中心の穴に合わせて、金属製プラッターの上に置いてください。

トーンアームのバランス調整

- トーンアームのバランスウェイトをカチッときが鳴るまで押しこんでください。
- トーンアームのバランス調整を行う前に、針(スタイラス)カバーを外してください。
- トーンアームをトーンアームレストから外し、自然に浮いていることを確認してください。
- トーンアームがターンテーブルと平行になるまで、バランスウェイトを回転させて前後に動かしながら調節してください。



- トーンアームをトーンアームレストに戻し、確実に固定されるようにクリップで留めます。
次に、バランスウェイトが動かないように手で固定し、もう一方の手でフロントダイヤルを回して0の位置に合わせます。
これでトーンアームのゼロバランス調整が完了です。
- 次に、針圧調整を行います。適切な重量が加わるまで、バランスウェイト全体を反時計回りに回転させて調整します。
この針の適正針圧は3g～4g(標準3.5g)です。



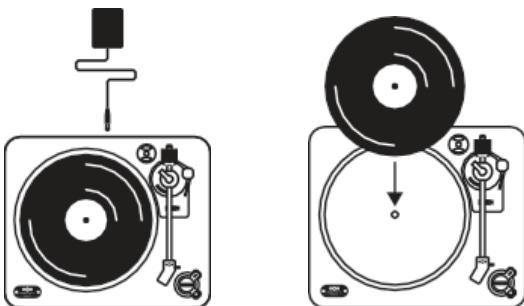
注:セットアップ終了後、ターンテーブルでレコードを再生しない場合は、針(スタイラス)を保護するためカバーを元に戻してください。

アンチスケーティング

アンチスケートは、トーンアームに外向きの力をわずかに加えます。これはレコードが中心部に近づくにつれて、アームがレコードの中心方向へ動く(スケートする)傾向を打ち消すためのものです。
本製品では、アンチスケートは「1」以下に設定してください。

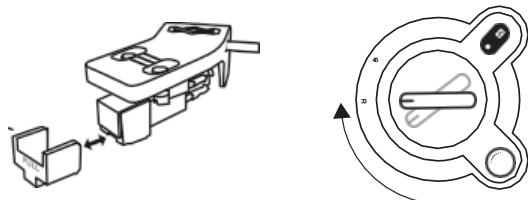
レコードをかける

1. Stir It Up Wireless 2が電源アダプターとコンセントに接続されていることを確認してください。
2. レコードをターンテーブルの上に置いてください。

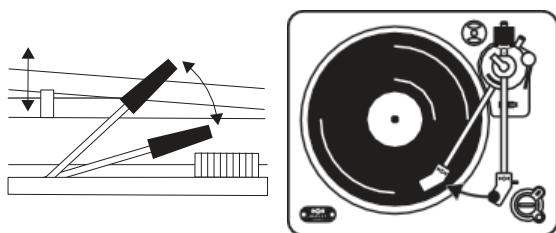


3. 針(スタイラス)からカバーが外れていることを必ず確認してください。
4. レコードの回転数に合わせてRPMダイヤルを回します。

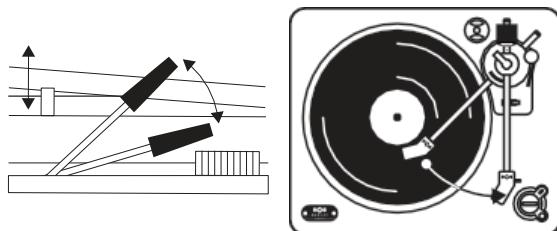
例:45 / 33



5. Bluetoothで再生する場合は、「Bluetoothペアリング」の項目を参照し、出力機器との接続が完了したら本項に戻ってください。LINE OUTまたはヘッドホン出力で再生する場合は、それぞれの接続方法について該当する項目を確認し、出力機器を接続した後に本項へ戻ってください。
6. リフトレバーでトーンアームを持ち上げ、トーンアームヘッドをレコードの端に移動させます。
7. 次に、トーンアームリフトを下げてトーンアームを下ろします。



注:ターンテーブルのプラッターは、トーンアームがプラッターの上に位置すると自動的に回転を開始します。



8. レコードの再生が終了すると、ターンテーブルのプラッターは自動的に停止します。トーンアームを持ち上げてトーンアームレストに置いてください。レコードのB面を再生するには、レコードを裏返し、手順6から上記を繰り返してください。

注:レコードの再生が終了したら、針(スタイラス)を保護する為必ずカバーを付けてください。

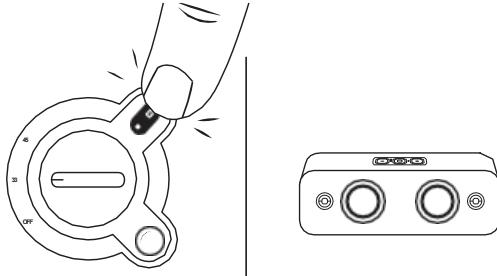
レコードの再生中はバランスウェイトやアンチスケーティングの調整を行わないでください。針(スタイラス)の破損やレコードの傷の原因となります。ターンテーブルのプラッターを手動で回転させないでください。トーンアームを固定せずにターンテーブルを移動または揺らすと、トーンアームが損傷する恐れがあります。

針(スタイラス)を保護する為、持ち運ぶ際はトーンアームを固定してください。

また本体への損傷を防ぐ為、持ち運ぶ際はバランスウェイトを取り外してください。

BLUETOOTH®ペアリング

- ターンテーブル本体のBluetooth®機能をオンにする前に、まず外部Bluetoothデバイスの電源を入れてください。
 - ターンテーブルのBluetooth®ボタンを押すと、Bluetoothデバイスの検索が開始されます。インジケーターランプが青色に点灯すれば接続完了です。
- 注:30秒以内にBluetooth®ペアリングがされない場合、本体のBluetoothボタンを再度押してください。

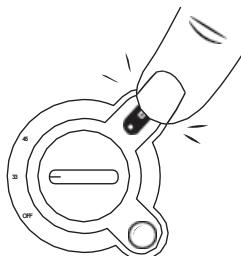


青色点滅＝Bluetooth検知中

青色点灯＝Bluetooth接続完了

BLUETOOTH®ペアリングの解除

青色のライトが消えるまで、Bluetooth®ペアリングボタンを押し続けてください。本体と外部デバイスのBluetooth®ペアリングが解除されます。

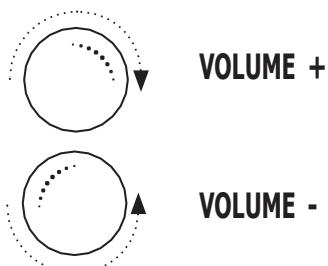


青のライトが赤に変わります。この状態の場合、Bluetoothはオフですが、ターンテーブル本体は電源がオンとなっています。

音量調節

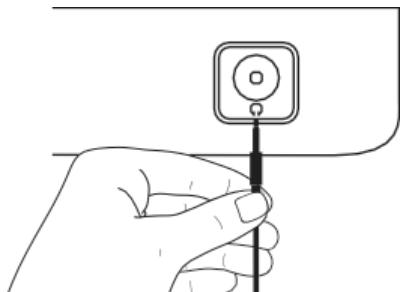
音量を上げる: 音量調節ノブを時計回りに回す

音量を下げる: 音量調節ノブを反時計回りに回す



ヘッドホンジャックでのヘッドホン使用方法

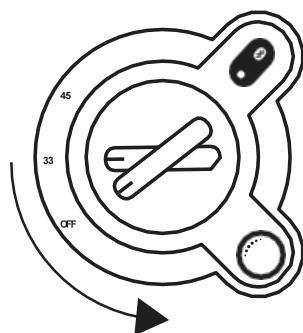
ヘッドホンジャックにヘッドホン(別売)を接続してください。



注: ヘッドホンプラグを本体に接続するまで、ヘッドホンを装着しないでください

BLUETOOTH® 以外の接続方法

ヘッドホンが接続されている場合、LEDは赤色で点灯します。



警告: 接続作業を行う前に、すべての機器の電源を切ってください。本機と併用する各機器の取扱説明書をお読みください。
各プラグは確実に差し込んでください。ハム音やノイズを防ぐため、信号接続ケーブルとAC電源コードと一緒に束ねないでください。

ライン出力操作

1. 本体のPRE-AMP OFF/ONスイッチをONの位置に切り替えてください。
2. 付属のRCAケーブルの一端を、本体背面のライン出力端子に差し込みます。端子の色とケーブルの色を必ず合わせてください。
3. ケーブルのもう一方の端を、ご使用のホームアンプ機器のライン入力端子に差し込みます。
4. 本体の電源と接続したアンプ機器の電源を入れます。
5. アンプ機器の音量を調節します。

